

## 平成30年度 第1回 「宇都宮市民大学運営協議会」議事録

- 1 **開催日時** 平成30年度4月19日（木） 午後3時～午後4時30分
- 2 **開催場所** 人材かがやきセンター 研修室（宇都宮市中央生涯学習センター5階）
- 3 **出席者** 委員 9名（別紙参照）  
事務局 9名（生涯学習課）  
増淵課長，吉澤課長補佐，鈴木係長，黒須総括，高田専任  
藤田社会教育主事，鱒淵主事，佐藤主事，毛塚地域教育指導員，
- 4 **公開・非公開の別** 公開
- 5 **傍聴人** 0人
- 6 **会議次第**
  - (1) 開会
  - (2) 報告
    - ① 宇都宮市民大学実施要綱の改正について
  - (3) 議題
    - ① 役員を選出について（会長）
    - ② 平成29年度宇都宮市民大学事業報告について
    - ③ 平成29年度宇都宮市民大学収支決算について
    - ④ 平成30年度宇都宮市民大学事業計画（案）について
    - ⑤ 平成30年度宇都宮市民大学収支予算（案）について
  - (4) その他
  - (5) 閉会
- 7 **会議資料** 別添資料参考
- 8 **議事の経過**
  - (1) 開会  
事務局) … それでは、ただいまより、平成30年度第1回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。  
まず、定足数について御報告いたします。本日の出席委員は、9名となっており、出席委員数は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしており、本日の会議は成立しておりますことをご報告いたします。
  - (2) 報告  
事務局) … それでは、次第に沿って進めさせていただきます。  
(2) 報告に入らせていただきたいと思います。「宇都宮市民大学実施要綱の改正について」事務局よりご説明いたします。

## (2) 宇都宮市民大学実施要綱の改正について

事務局) … 続きまして、(3) 議題に入らせていただきたいと思います。

宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、議事は会長が進行することとなっておりますが、会長の辞職に伴い、現在会長職が空いております。つきましては、会長が選出されるまでの間、事務局が議事を進行することを御了承いただければと存じます。

## (3) 議題

### ① 役員の選出について（会長）

事務局) … 議題①「宇都宮市民大学運営協議会役員の選出（会長）」につきまして御説明いたします。

会長の選任につきましては、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条の規定により、「協議会に会長及び副会長1人を置き、委員がこれを互選する。」とございますことから、委員の皆様の中から会長を選出していただきたく存じます。

会長の互選につきまして、御推薦がございましたら御発言をお願いいたします。

長谷川委員 ⇒ 前年度運営協議会の副会長と講座企画運営選考委員会の委員長を務めていらした川本委員を会長に推薦いたします。

事務局) … ただいま、長谷川委員から御提案がありましたが、川本委員に会長職をお引き受けいただくことに御意見はありますか。

一同 … 異議なし

事務局) … 川本委員、いかがでしょうか。

川本委員 ⇒ お受けいたします。

事務局) … ありがとうございます。川本委員が会長に御選任いただきました。ここで、川本副会長が会長になられましたことから副会長が空いてし

しまいましたので、続けて皆様の中から、副会長を選出していただきたく存じます。

副会長の互選につきまして、御推薦がございましたら、御発言をお願いします。

小針委員 ⇒ 平成30年度宇都宮市民大学前期での連携大学、宇都宮共和大学の小太刀委員を推薦いたします。

事務局) … ただいま、小針委員から御提案がありましたが、小太刀委員に副会長職をお引き受けいただくことに、御意見はありますでしょうか。

一同 … 異議なし

事務局) … 小太刀委員、いかがでしょうか。

小太刀委員 ⇒ お受けいたします。

事務局) … ありがとうございます。会長が決まりましたことから、宇都宮市民大学運営要領第5条第2項の規定に基づきまして、ここからは川本会長に進行をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

川本会長 ⇒ 承知いたしました。それでは、議事を進めて参ります。スムーズな議事進行ができますよう、皆様の御協力をお願いいたします。

議題②「平成29年度宇都宮市民大学事業報告について」事務局から説明をお願いいたします。

## ② 平成29年度宇都宮市民大学事業報告について

小太刀委員 ⇒ 合同開講式のあり方ですが、別紙1の受講者の感想欄において前・後期ともに「公開講座は必要ないと思う」「合同開講式の必要性が感じられない」というような意見がみられます。今年度は私どもの会場で実施するわけですが、反省事項や受講者の御意見という形で同じような意見が出るものと推察されます。合同開講式や公開講座において対策を考えていかなければならないと思いますが、どのようなお考えをお持ちでしょうか。

川本会長 ⇒ 合同開講式、公開講座について御意見を頂戴しました。平成30年度の実施内容は既に決定済みであり、今まで通りに続けていくこととして、平成31年度に向けていろいろな意見を頂戴したいと考えますが、いかがでしょうか。

長谷川委員 ⇒ 合同開講式、公開講座は必要ないのではないかという意見は、これまでもいただいています。出席率も半数程度となっていますので見直すよい機会であると思います。いかがでしょうか。

小針委員 ⇒ どんな原因があるかという点、専門講座には行きたいが、公開講座の内容には関心がない、また、そのための時間が取れないということもあると思います。いずれにしても見直した方がよいと思います。

川本会長 ⇒ 確認したいのですが、合同開講式の後に行われる公開講座は、専門講座を受ける人は必ず公開講座も受けなければならないということになっているわけですね。

事務局) … はい

川本会長 ⇒ 専門講座は行きたいけれど、公開講座は興味がないという人も行かなければならないという状況になってしまうということです。

野中委員 ⇒ 市民大学の全体像を参加者にわかっていただくという意味ではこの取り組み自体の必要性はあるのかなと思います。ただ、公開講座に参加意欲がない人に対しては対応を考えていく必要があると思います。残しつつ手法を変えろといったような検討を、順次、考えていったらどうかと思います。

小針委員 ⇒ 手法を変えていくのもよいと思います。合同開講式・公開講座同日開催の成果は、みんなで交流する機会にあります。受講者同士の交流がうまくいくと今後の刺激になるのではないかと思います。参加人数が少なくても発展的なものになるのではないかと思います。

小林委員 ⇒ 手法を変えていくということが現実的に可能かどうかということはあると思いますが、可能であれば、合同開講式・公開講座の後に、各専門講座の一回目をセットするという形にすれば、受講者は参加するのでは

ないかと思えます。それから、公開講座を聴いて何を伝えたいのかということ、目的というのでしょうか、それがまず重要だという考えが先に立つならば、まず公開講座でなにかメッセージを伝えた上で、専門講座に入るというのも一つの考えかなと思えますが、そこまでの必要性がないというような判断があるのであれば、公開講座をやらないというのもありかなと思えます。そのあたりどちらを重視すべきなのかを考えるのも必要なのではないかと思えます。

川本会長 ⇒ 合同開講式が必要なのは理解できますが、公開講座がなぜ必要なのか、その考えがあれば教えていただければと思います。

事務局) … 公開講座は平成23年度から実施しております。事業の転換期に新たな試みとして開始いたしました。目的としましては、「新たな学びの場の提供とともに、学ぶ仲間同士のさらなる交流の機会を創出するため」としております。受講者の反応を考えますと、これまで継続実施してきたところではありますが、本来は、3年目、5年目という時期に見直しが必要だったのではないかということは事務局も考えているところです。今回を機に、委員の皆様から頂戴した意見を基に次回には新しい提案をしていければと考えております。

川本会長 ⇒ そうしますと、当初の受講者の交流機会にということに関しては、アンケートにあるように達成できているように思います。

事務局) … 専門講座の会場は、この場所（人材かがやきセンター）を軸に定員50名から80名程度の中で開催しておりますが、他の専門講座の皆様と交流するとなると、大きな施設（会場）にお集まりいただく必要があり、そういう意味では、合同開講式・公開講座という機会で見えてきたところです。先ほど小林委員からもありましたように、公開講座の意義や合同開講式での交流の目的など、何を重視して進めていくかということをもう一度受講者の皆様の声も参考にしまして、検討・再考していきたいと思っております。

川本会長 ⇒ ありがとうございます。今年度については合同開講式・公開講座は実施されますので、参加者の皆様の意見をより多く収集できるように努めていただければと思います。他に御意見はありますでしょうか。

野中委員 ⇒ 現状を聞かせていただきたいのですが、先ほどご説明にあったように4講座においては定員を上回っており、最終的に受講されて修了しておられる方は70%程となっていますが、この数字そのものは高いものとお考えなのか、また、修了の条件がどのようになっているかなどについて教えていただきたいです。

事務局) … 修了の条件としては、講座の「4分の3以上」の出席が求められ、それぞれの講座ごとに何回以上の出席が必要ですよということは初めに御案内しているところです。毎回受講証をご提出していただきまして、「4分の3以上の出席」の条件をクリアされた方には学長名で修了証を発行しております。これをひとつの励みとして御受講されていらっしゃる方もいらっしゃいます。

川本委員長 ⇒ 講座の評価についてお伺いしたいのですが、この評価をされているのはどなたでしょうか。

事務局) … Vスタッフ（講座企画・運営 ボランティアスタッフ）といたしまして、講座企画選考委員会において実際に講座を企画されましたボランティアスタッフの方と、担当しました地域教育指導員と職員で、受講者の声を参考にしながら評価をしているところでございます。

川島委員 ⇒ リピーターが多いようですが、8割が同じ申込者で、2割の新規参加者ということについて、事務局側としては、多いのか少ないのか、どのように捉えているのでしょうか。

事務局) … 29年度に初めてこの数字を把握できたということがありますので、今年も含め2年、3年と推移を見ていく必要があると思います。おっしゃる通り、リピーターが8割ということで、客観的にこの数字だけを見ますと、新規参加者は少ないと感じております。これまでも新規受講者の獲得については課題としておりましたので、改めて再認識したところでございます。

川本会長 ⇒ 他に御意見ありますでしょうか。  
ないようですので、議題②「平成29年度宇都宮市民大学事業報告について」を御承認いただけますでしょうか。

一同 … 異議なし

川本会長 ⇒ ありがとうございました。

続きまして、議題③「平成29年度宇都宮市民大学収支決算について」事務局から説明をお願いします。

### ③ 平成29年度宇都宮市民大学収支決算について

川本会長 ⇒ 議題③「平成29年度宇都宮市民大学収支決算について」を御承認いただけますでしょうか。

一同 … 異議なし

川本会長 ⇒ ありがとうございました。

続きまして、議題④「平成30年度宇都宮市民大学事業計画（案）」と議題⑤「平成30年度宇都宮市民大学収支予算（案）」は関連がありますので、一括して事務局から説明をお願いします。

### ④ 平成30年度宇都宮市民大学事業計画（案）について

### ⑤ 平成30年度宇都宮市民大学収支予算（案）について

長谷川委員 ⇒ 予算案についてですが、支出の部の2事業費の需要費、本年度は、消耗品費等が前年度と比較して倍近くなっているのはなぜでしょうか。

事務局) … 前年度の実績を踏まえ、より多くの受講者の方に満足していただけるような講座を開催していきたいと考えております。講座によっては、配付資料においてカラー印刷が必要となる場合もあるため、カラーインク等の購入も予定しているところでございます。

川本会長 ⇒ 昨年度はスピーカーを購入したということですが、今年度も何か修理等を予定しているものがあるのでしょうか。

事務局) … 現時点では予定しているものはございません。前年度決済額から、スピーカー等を購入した分を差し引き、消耗品として予定をし

ている金額を計上しているところでございます。

また、今年度は、館外学習が今のところ前期での実施予定はなく、後期は2講座程度の予定となっております。現在は、実際に現地に行かなくても、写真や映像等で代用できる場合がありますので、そうした部分を重視しまして、講座で使用する写真等の資料は必要に応じてカラー印刷を使うようにしております。

小太刀委員 ⇒ 前年度の交付金が1,934,000円で、その前は2,011,000円、本年度が1,876,000円となっております、年々下がっておりますが、市の交付金は受講者の人数によって上がったり下がったりするのでしょうか。

事務局) … 市の交付金につきましては、毎年度、市の予算編成方針に基づきまして、必要最低限のものを要求するようという市の財政部局の基本的な考え方のもと算出しているところでございます。少ない額ではありますが、ここ数年、削減できているところがございます。

今後も、できるだけ無駄がない運営を目指しながら、市としての大きな考え方をもとに積み上げた数字を計上していく予定であります。

小針委員 ⇒ 先ほどの新規受講者のお話ですが、平成30年度の市民大学受講者から御意見を得ながら、今後どうするか決めていくということでしたが、ちなみに、生涯学習センターや人材かがやきセンター講座などではリピーター数はどの程度なのでしょうか。

事務局) … 具体的な数字としての把握は難しいところですが、ご指摘いただいた通り人材かがやきセンター主催講座等におきましても、共通の課題として認識しているところがございます。これまで、平日の日中に開催している講座がほとんどでしたが、今年度から、夜に開催する講座も企画しているところがございます。講座等に参加をしていない人たちの層を少しでも多く取り込めるよう、今後も検討してまいります。

小針委員 ⇒ 市民大学の2割の新規参加者はどのあたりの講座を受けたのでしょうか。

事務局) … 平成29年度についてご説明いたします。「日本刀の魅力を探る～世界が認めた究極の美～」の講座では、「刀剣女子」という言葉が一時期かなりブームになりましたが、歴史を再度学びたい若い女性が受講されました。

また、「最新の宇宙研究～宇宙138億年を旅する～」講座におきましても、10代の学生の方が受講され、国立天文台の見学をメインとした館外学習にも出席するなど、前期は今までにない層からの申し込みが2講座でございました。

後期におきましても、「修復師から見た日光の社寺～日本の宝を後世に伝える伝統職人～」や「ぎょうざ・いちごに続け Only 1への挑戦」において、他の講座に比べると新規の方が多く受講してくださいました。また、「どこまで進化する人工知能(AI)」においては、お二人が託児を希望され、お子様を預けながら、貴重な学びを提供できたことも実績として残っております。

小針委員 ⇒ 今のご報告を聞くと、新規参加者の獲得について、確実に成果があったと思います。

山田委員 ⇒ 全体的なことはよくわかっていないので、部分的なところを言いますと、受講者からお金をもらいながら、交付金を使うというバランスが難しいと感じております。受講者側に実質的な負担を求めていく形が強くなると、先ほどから話になっておりますが、「開講式の意味合い」なども十分に精査しながら、今後の合同開講式当の手法も検討が必要かと思っております。

事務局) … バランス的なこともそうですが、本市の生涯学習講座の中で唯一受講料をいただいている有料講座であることを再認識した上で受講者に還元できるよう、運営していきたいと考えております。

阿部委員 ⇒ 29年度の決算ですが、収入額と支出額が1円単位で同じなのは何か調整をしているのでしょうか。

事務局) … 受講者にとって満足度の高い有料講座を提供していくため、講座運営上必要なものに支出し、その結果、差引0円となっております。

川本会長 ⇒ 議題④「平成30年度宇都宮市民大学事業計画（案）」と議題⑤「平成30年度宇都宮市民大学収支予算（案）」を御承認いただけますでしょうか。

一同 … 異議なし

川本会長 ⇒ ただいま、議題④「平成30年度宇都宮市民大学事業計画（案）」と議題⑤「平成30年度宇都宮市民大学収支予算（案）」を御承認いただきましたので、資料から（案）を削除してください。他に御意見等はないようですので、以上で本日の議題は終了いたします。円滑な議事進行の御協力ありがとうございました。

#### （4）その他

事務局) ⇒ 5月25日に開催されます前期合同開講式・公開講座につきましては協議会委員の皆様の御出席のお願いをしておりますので、追って御案内の通知を送付いたしますので、よろしくお願いいたします。

また、第2回の運営協議会の開催は、例年通り8月上旬で予定しております。詳細は別途、御案内を差し上げますので、日程等を調整いただいて、御参加の方をよろしくお願いいたします。

#### （5）閉会

事務局) … 川本会長並びに委員の皆様、ありがとうございました。それでは、これをもちまして平成30年度第1回宇都宮市民大学運営協議会を閉会いたします。ありがとうございました。